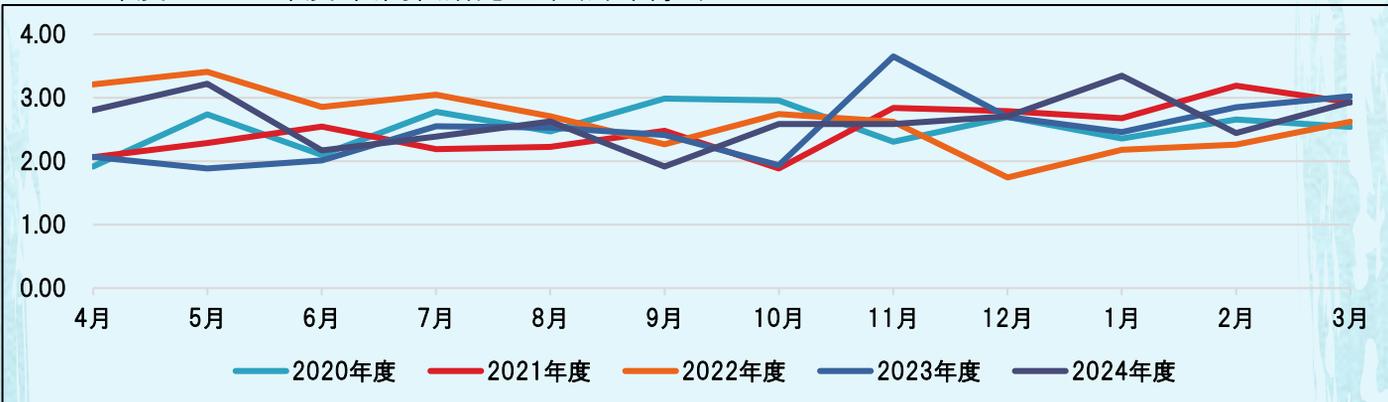


転倒転落防止情報37

当院における転倒転落発生率(第3報)

1.2020年度～2024年度 転倒転落発生率(外来除く) 算定式:(転倒転落発生件数÷在院患者延べ数(人日))×1000(%)



	平均発生率(‰)
2020年度	2.54
2021年度	2.51
2022年度	2.64
2023年度	2.51
2024年度	2.65

転倒・転落のご報告ありがとうございます。

転倒転落の発生率は、この5年間で大きな変化はなかった。
また、レベル3b以上の損傷平均発生率は、前の5年間で0.034‰で、この5年間で0.033‰であり、大きな変化はなかった。

- 転倒転落発生率から、転倒転落防止対策が有効であったと考えられる。
- レベル3b以上の損傷発生率は、0.03‰程度で推移している。

転倒転落防止対策がしっかりと取り組まれている現状から、
《転倒転落を減少させることを目指すよりも、損傷件数を減少させる》

ことが目標です!!

ありがとう



2.転倒転落によるレベル3b以上の損傷件数および発生率(%) (外来・小児除く)

